



感謝・信頼と連帯・夢

かんら

# 議会だより

群馬県甘楽町議会  
令和6年(2024年)

1月15日

196号



インターネットからも  
閲覧できます!



## 令和5年(2023年)12月定例会

第4回定例会・第4回臨時会…2～3  
 一般質問5人が町政を問う…4～8  
 全員協議会報告……………9  
 委員会活動報告……………10

議会活動報告……………11～12  
 視察受入報告……………13  
 かんらの歴史を綴る風景  
 編集後記……………14

# 令和5年 甘楽町議会 第4回定例会(12月)

全世帯に燃料購入補助券5000円分を配布！ 補正予算を可決

第4回定例会を12月7日(木)から13日(水)まで7日間の会期で開催しました。町長から提出された議案13件について審議・採決した結果、すべて原案のとおり可決しました。最終日13日には、議員発議による意見書提出2件を承認し、5名の議員が7問の一般質問を行い、閉会しました。

## 町長提出議案

### 補正予算 6件

- 一般会計(第6号)  
2億6880万円を追加  
(総額71億2570万円)
- 国民健康保険事業特別会計(第1号)  
225万円を減額  
(総額15億3395万円)
- 介護保険事業特別会計(第4号)  
315万円を追加  
(総額14億2447万円)
- 農業集落排水事業特別会計(第1号)  
25万2000円を追加  
(総額6325万2000円)

### 公共下水道事業特別会計(第2号)

- 1115万5000円を追加  
(総額4億3526万4000円)
- 水道事業会計(第2号)  
【収益的収入・支出】  
収入…上水道事業4000円を減額、簡易水道事業4000円を追加  
(合計2億4670万8000円)  
支出…40万5000円を追加  
(合計2億4661万8000円)  
【資本的支出】  
支出…24万7000円を追加  
(合計2億1800万4000円)

### 条例の一部改正 5件

- 町議会議員の議員報酬等に関する条例  
人事院勧告に準じた町議会議員の期末手当の改定
- 町長、副町長及び教育長の諸給与支給条例  
人事院勧告に準じた町特別職の期末手当の改定
- 町職員の給与に関する条例  
人事院勧告に準じた町職員の給与改定
- 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例  
人事院勧告に準じた町会計年度任用職員の給与改定
- 国民健康保険税条例  
出産被保険者の産前産後期間の減額を規定

### 財産の取得 1件

- 土地の取得  
中道第2工業団地、調整池、町道の土地を取得

### 財産の処分 1件

- 土地の処分  
中道第2工業団地を売却

## 議員発議

- 国民のいのちと健康を守るため、医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書  
医療・介護現場等で働くケア労働者の処遇改善と医療機関・介護施設への物価高騰支援策の拡充を求める意見書を国に提出
- 保育士配置基準の引き上げによる保育士の増員と処遇改善を求める意見書  
保育士配置基準、公定価格の引き上げを求める意見書を国に提出

## 議員の賛否がわかれた審議議案 (下記以外は、すべて全会一致で承認されました)

議員名	田中 享	新井 六美	横尾 稔	堀口 博	白石 豊樹	吉田 恭介	山田 光男	金田 倍視	中野喜久勇	山田 邦彦	議決結果
議案名											
議案第78号 財産(土地)の処分について	○	○	○	○	議長のため表決 に加わりません	○	×	○	○	○	可

※「○」は賛成。「×」は反対。

## 請願・陳情の審査結果

受付番号	件名	申請者	審査結果
請願第2号	国に、「現行の健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める請願書	民主商工会富岡支部 代表 強矢 義和 紹介議員 山田 邦彦	趣旨採択
陳情第3号	国民のいのちと健康を守るため、医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める陳情書	群馬県医療労働組合連合会 中央執行委員長 出浦 匠人	採 択
陳情第4号	国に、「保育士配置基準の引き上げによる保育士の増員と処遇改善を求める意見書」提出をお願いする陳情	群馬県保育問題連絡会 会長 萩原 敦子	採 択
陳情第5号	国に「ALPS <sup>アルプス</sup> 処理水の海洋放出をただちに中止すると共に処理水削減の抜本的な対策を求める意見書」の提出を求める陳情書	ALPS <sup>アルプス</sup> 処理汚染水放出 差し止め訴訟 事務局長 丹治 杉江	趣旨採択



● 介護保険事業  
特別会計(第3号)  
22万円を追加  
(総額 14億2132  
万円)

● 一般会計(第5号)  
1870万円を追加  
(総額 68億5690  
万円)

補正予算 2件

町長提出議案

10月20日

令和5年  
第4回臨時会

ここが聞きたい!

# 町政を問う 「一般質問」

「一般質問」とは、議員が、町長をはじめとする執行機関に対して行う質問のことです。

内容は行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をただしたり、報告や説明を求めたりします。

※内容を要約して通告順（発言順）に掲載します。

## 5人の議員が発言

### 1. 災害時の避難場所について

あらい むつみ  
新井 六美 議員

### 2. JICA平和構築債について

よこ おの  
横尾 稔 議員

### 3. 上州福島駅の公衆トイレについて

ほりぐち ひろし  
堀口 博 議員

### 4. 令和6年度予算編成方針について

たなか すずむ  
田中 享 議員

### 5. 地球温暖化防止の取組の推進を

やまだ くにひこ  
山田 邦彦 議員

### 6. もっと働きやすい社会をめざして

山田 邦彦 議員

### 7. 補聴器購入補助について

山田 邦彦 議員

各議員の一般質問に関連するSDGsのロゴを掲載しています

SDGsは国連で採択された、持続可能でより良い社会の実現を目指す世界共通の目標です。

豊かさを追求しながら地球環境を守るため、17の国際目標と、目標を達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。



町ホームページにアクセスしてご覧ください!

◆ 本会議の会議録を公開しています。会議録では一般質問の全文を見ることができます。

注) 公開までには一定の期間を要します。

URL : <https://www.town.kanra.lg.jp/gikai/kaigiroku/index.html>





あらい むつみ 議員  
新井 六美

問

避難所の収容人数は



答

全市民の避難に対応している

■議員 「災害はいつ起こるかわからない」と誰でもわかっていてのことですが、普段からその時どうしたらいいか考えて行動している人はどのくらいいるのでしょうか。

そこで、実際に避難する事が起きた時の避難場所について質問します。

- ①町民カレンダーに避難所一覧がありますが、地域住民全員の人数に対応していますか。
- ②町内の老人施設で暮らしている人は、どのように避難しますか。
- ③ペットを同行しての避難の場合、ペットはどの場所に連れて行くのでしょうか。

■町長

①町内の避難施設は、一時避難所、大規模避難所、福祉避難所、ペット同行避難所の4種類に分類されています。地区ごとの避難場所の指定は行わず、避難所の開設状況に応じて各自の判断で行動をお願いするものです。

群馬県避難施設一覧に登録されている町内13施設の収容人数は合計1万8407人で、町民1万2486人（12月1日現在）の避難を受け入れるに足り得るものです。

②当該施設周辺に避難指示が発令された場合は、福祉避難所への避難や他の同種施設に緊



よこお みのる 議員  
横尾 稔

問

債券運用方針は



答

様々な状況を見極めながら  
公金運用を図る

■議員 預貯金では超低金利政策で、貯蓄しても利息は僅か、将来に向けての資産運用の活用を考える人も増えてきています。町では

①議員質問内のご指摘のとおり、平和な社会の実現に向けた支援事業に充当されるためです。

②安全性…当該債券は格付機関の評価格付が高く、債務履行の確実性が高いものです。

③収益性…当該債券は収益性・利率0.910%で、1年間で91万円の配当金が20年間得られます。

④メリット…①と前述の収益性が確保されます。

⑤デメリット…償還途中に売却する場合、その時の評価額での売却となり、評価損が生じることになります。

⑥今後における町の債券運用方針をお伺いします。

しかし、償還満期まで保有しています。





ほりくち 堀口 議員

問

福島駅公衆トイレの洋式化は



答

来年度予算で対応したい

議員

町の玄関口である福島駅舎の横に設置されている公衆トイレは町で設置されたと伺っていますが、一カ所は多機能トイレですが、男性用・女性用が和式の状態です。通勤、通学及び観光等で来られた方にとっては重要な施設です。

町長

福島駅のトイレは、町が平成8年度に建て替えを行い、今年で27年が経過しています。鉄道を使つての町の玄関口であり、観光客や通勤・通学で多くの方が利用されるので、利用者からの声を映させたいと考えているところ

老朽化は

みられるものの危険性は無いため、現時点では立て直しの計画はありません。外装の色あせや塗装の剥がれが目立っているの

で、塗替えなどの修繕を行い、



たなか 田中 議員

問

新年度の予算編成方針は



答

4つの基本方針による

議員

令和6年度の予算編成は、より一層の人口減少と少子高齢化が加速する中で、社会経済情勢の変化や物価高騰など厳しい環境にあっても、財政の健全化や、将来を見据えた行政課題及び地域課題に的確に対応しなければなりません。

町長

①地方交付税の減少が見込まれ、厳しい財政状況が続いています。今後3カ年の推計では、歳入に対して歳出が大きく上回り、起債や基金を取り崩さなければ予算が組めない厳しい状況が続く見込みです。

②11月の予算編成説明会後、12月中旬まで各課が予算編成作業を行います。各課の予算要求内容を取りまとめ、翌年1月に町長査定を実施し、2月中旬までに予算編成内容を決定します。

③どのような予算編成方針に基づき、予算編成を行いますか。  
④第6次総合計画との整合性について。

③(1)町民の声を反映する。(2)事業の縮小・廃止の検討、不要不





山田 邦彦 議員

**問** 地球温暖化対策  
実行計画の状況は

**答** 事務事業編を作成中



■議員 県は、新たな地球温暖化対策を展開していくため、温室効果ガス排出量の現状や県民の意識、これまで実施してきた各種施策の実績や効果などを踏まえ、地球温暖化対策の面から「新・群馬県総合計画」を推進します。町もそれに沿った対策が必要です。

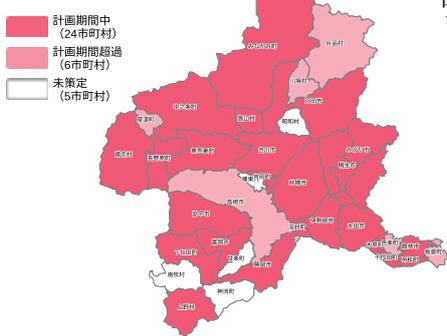
①・事務事業編の策定・区域施策編の策定・2050年二酸化炭素排出実質ゼロの表明。をいつ行う予定か。

②「平地林」を増やすために、条例【・新築の際に2m以上(含)、その後育つ)の木を2本植える・垣根のある家や、県産材を使う家への補助】を作り対策を

■町長 ①「事務事業編」は令和6年3月公表に向け作成中です。「区域施策編」は「事務事業編」の取り組みを検証していく中で、効果的な方法を検討するところから始めていきたいと考えます。「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言」は、どのような宣言が一番効果的になるか検討し、行っていくと考えています。

②町は全面積の約60%が山林で、町北部の住宅密集地でも多くの家庭の庭先に木々が植えられ、緑化は充分進んでいると思われ

事務事業編 策定状況



出典：環境省ホームページ  
([https://www.env.go.jp/policy/local\\_keikaku/sakutei2/10.html](https://www.env.go.jp/policy/local_keikaku/sakutei2/10.html))

山田 邦彦 議員

**問** 町職員数を増やしては

**答** 増やす必要があると思う



■議員 町長をはじめ職員の方々が、知恵を集め町おこしを実践し、たくさんの誇るべき成果を挙げていることに、敬意を表します。

しかしこの間「人的ミス」が報告されています。日頃の疲れがポディーブローのように効き、ミスにつながることもありますので、日々余裕をもって仕事に取り組むことが大事だと思います。

①町の職員数を増やす必要があると思いますか？

②町常勤職員と会計年度任用職員の男女比と、平均賃金は？

③同一労働同一賃金。均等待遇を進めるには法改正が必要です。国に求めているかどうか。

■町長 ①課長会議でも、人は少しでも多いほうが良いと増員要望があります。このことから考えれば、必要であると思います。

②【常勤職員】  
「男女比」  
男性6・・・女性4  
「平均賃金」  
男性・・・29万7125円  
女性・・・27万8293円

男女とも同じ給料表なので、この差は経験年数や学歴によるものです。

【会計年度任用職員】  
「男女比」  
男性3・・・女性7  
「平均賃金」  
男性・・・14万1398円  
女性・・・14万5650円

男女とも同じ給料表なので、この差は職種や勤務時間などによる

働きやすくなるためには各法改正が必要です

- 労働基準法 ●労働組合法
- パートタイム・有期雇用労働法
- 「派遣法」 ●職務待遇確保法
- 男女雇用機会均等法 ●育児介護休業法
- 雇用保険法 ●労働施策総合推進法
- 自治体の定数条例 ●行政機関職員定数法
- 地方公務員法 ●国家公務員法
- 一般職給与法
- 関連する給与法等の改正が必要です。

山田 邦彦 議員

問

町独自の補聴器購入補助を

答

令和6年度から実施する

3 すべての人に健康と福祉を



■議員

難聴が原因で交通事故にあつたり、認知症になつたり、うつになり命を落とすなど、大変なリスクを負います。そこで「補聴器」が必要ですが、障がい者の基準に達しない人は補助対象外です。

両耳共に高度の難聴の場合は、2級または3級の障害者手帳が付され、各種の「特典」が受けられますが、中度難聴の場合には障害者手帳は交付されません。ぜひこの人たちに暖かい手を差し伸べていただきたいと思えます。

■町長

①令和6年度から新規事業として、聴力レベルが40dB以上70dB未満の軽・中等度難聴である65歳以上の高齢者を対象に補聴器購入費補助事業を実施します。

さらに、現行の18歳未満の難聴児に対する補聴器購入費補助事業の拡充も併せて実施します。

②聴力検査を行うためには、適正な施設と場所、さらに専門的な検査機器が必要になります。町の集団健診では対応が難しく、個別に医療機関で検査を行うことも気軽にできる状況ではありません。

**聴こえのチェックシート**

<input type="checkbox"/>	会話をしている時に聞き返すことがよくある
<input type="checkbox"/>	後ろから呼びかけられると気づかないことがある
<input type="checkbox"/>	聞き間違いが多い
<input type="checkbox"/>	見えない所からの車の接近に全く気づかないことがある
<input type="checkbox"/>	話し声が大きいと言われる
<input type="checkbox"/>	集会や会議など数人の会話でうまく聞き取れない
<input type="checkbox"/>	電子レンジの「チーン」という音やドアのチャイムの音が聞こえにくい
<input type="checkbox"/>	相手の言ったことを推測で判断することがある
<input type="checkbox"/>	騒音の多い職場や大きくなるさい音のする場所で過ごすことが多い
<input type="checkbox"/>	家族にテレビやラジオの音量が大きいと言われることがある

0~2個 現時点で「聴こえ」が問題ないようです。聴こえに不安を感じた時、耳鼻咽喉科に相談してみよう

3~4個 耳鼻咽喉科で相談をしてみましょう

5個以上 早めに耳鼻咽喉科医に相談しましょう

~日本補聴器工業会ホームページ(聴こえの簡単なチェック)より 一部改変~

※チェックシートは甘楽町案～実際のもちと変わることもあります～

そこで、「難聴障害度質問票(聞こえのチェックシート)」を集団健診の受診者やおたつしや会参加者に普及したいと考えます。

チェックの結果、聴力に問題の可能性がある人には、耳鼻科で検査や診察を受け、補聴器が必要であるかを診断していただくことを勧めていきます。

議会を傍聴して

60代 男性

議会の傍聴をした感想を述べたいと思います。

私は今回で2回目の傍聴です。議長はじめ町長、町議員、職員の方々が真剣に取り組んでいる姿勢がとても素晴らしかったです。

孫のいる私にとっては、甘楽町を良く、また住みやすい町にしていきたいと思えます。

提案として、役場・にここ甘楽の受付に次回の議会傍聴日を掲示し、目立つ場所に設置したらいかがでしょうか!!

これからも時間の許す限り議会の傍聴をしたいと思いました。

次回の定例会は3月です

3月7日(木)~14日(木)

<一般質問は14日(木)の予定です>

議会を傍聴しませんか?

12月定例会の傍聴者は4人でした。本会議は一般に公開されています。ぜひ傍聴にお越しください。

詳しくは議会事務局(☎74-3022/FAX74-5813)までお問い合わせください。

一般質問の様子(一部)を

ぜひご覧ください

YouTube(ユーチューブ)で録画配信しています!



◆スマートフォンやタブレット端末で、こちらの二次元コードを読み取ると「録画配信ご案内のページ」に簡単にアクセスできます。



◆町ホームページ[<https://www.town.kanra.lg.jp>]からもアクセスできます。



ここをクリック!



ここをクリック!



ここをクリック!

ご覧になった感想をお寄せください

※お寄せいただいたご感想は議会だよりに掲載させていただきます。  
(個人を特定できる氏名などは公表しません)

宛先

〒370-2292 甘楽町大字小幡161番地1  
甘楽町議会事務局 FAX: 0274-74-5813  
E-mail: gikai-jimu@town.kanra.lg.jp



## 全員協議会報告

10月20日  
(金)

### 議員協議会

○第4回臨時会について 他7件

### 全員協議会

○令和5年第4回臨時会提出議案等の説明及び質疑 他14件  
○議員質問事項『プロレスリング興業の総括について』  
『地域おこし協力隊員について』

11月20日  
(月)

### 議員協議会

○第4回定例会について 他6件

### 全員協議会

○冬の県民交通安全運動について 他10件

12月13日  
(水)

### 議員協議会

○陳情の審査結果報告 他3件

### 全員協議会

○年末年始の諸行事について 他8件

議会運営委員会視察研修

10月4日(水)・5日(木)

議会基本条例を学んできました

議会運営委員長 山田 光男

長野県富士見町は、長野県の東南部にあり山梨県北杜市に接した人口約1万4000人、議員定数11名の町です。平成31年に議会基本条例を制定したということで行政視察へ行かせていただきました。

正副議長、議会運営委員会の皆様の歓迎を受け、「富士見町議会基本条例について」のご講演をいただきました。「町民に開かれた議会を目指す」という方向性で、平成23年に議会改革検討委員会を立ち上げ、平成27年に議会改革実行委員会と改称し、講師を招いての勉強会、他議会への行政視察、オープンミーティング開催など様々な検証のもとに富士見町議会のあるべき姿をまとめた議会基本条例が制定されました。



やりたい事をやりやすくするためそして継続していくため、現在も「開かれた議会」のため自由討議を大切にし、議論を尽くした意思決定を行っているとのことでした。

甘楽町議会は令和元年に議員有志による議会改革推進委員会が立ち上がり、一般質問の動画配信などの改革も行っており、今後についても「開かれた議会」「わかりやすい議会」を目指して、様々な議会改革に対し全員で検証し討議して推進を図る必要があると思われました。

総務文教常任委員会視察研修

11月8日(水)・9日(木)

福島県の復興状況は

総務文教常任委員長 山田 邦彦

福島第一原発事故の被害自治体(浪江町、双葉町、大熊町)への「視察・研修」です。放射線量が高いので、普段と違う不安と緊張感がありました。

浪江町の請戸小学校は津波の時々のまま保存されている姿を見て胸が締め付けられる思いでした。校舎の二階部分まで被害にあったのに、一人の犠牲者も出さなかったことには安堵し、「津波教育」がきちんとされていたことに感心しました。

双葉町は、いまだに町の面積の85%が「帰還困難区域」です。現在、町議員も町役場職員も町外に住み、真新しい役場に往復数時間もかけ通

勤していました。大熊町でも新庁舎や、新校舎(今秋開校・児童生徒は20人)町営住宅などを作り、除染しながらのまちづくりをしていました。現在までの除染範囲は、点から線になったのみで、まだ「面」にはなっていない思いを深くしました。「除染」も「復興」もまだまだ道半ばです。国が自治体と住民に寄り添い、しっかりと援助し、アルプス処理水を海に流さず、『安全』を確保し、『安心』し普通の暮らしができるようにしてほしいと思いました。

- 帰還困難区域
- 特定復興再生拠点区域(解除済み)  
(浪江町、大熊町、双葉町、浪江町、富岡町、楡葉町)
- 特定復興再生拠点区域(未解除)
- 避難指示解除区域
- 旧緊急時避難準備区域  
(2011年9月30日解除)



福島県ホームページより

まだまだ少ない帰還者の皆さん

	住民登録者数 (世帯)	町内在住者 (世帯)	内、子ども数
双葉町	5,450人 (2,212)	96人 (77)	0人
大熊町	9,960人 (4,853)	612人 (475)	20人

総務文教常任委員会

町内視察

12月8日(金)

社会産業常任委員会

町内視察

12月11日(月)

## 安全・安心な学校給食

あらいむつみ  
新井 六美

甘楽町学校給食の日（12月7日）に合わせた給食の試食と給食センターの仕事について栄養教諭の方にお話を伺いました。

1日に作る量は約950食で、16人で作り、町内小中学校に配達しています。調理終了後、2時間以内に食する決まりがあるそうです。

材料は地場産を多く使い、今年度は地元農家26戸（うち9戸が有機農家）で30品目以上の納品があり、なかでも有機野菜を積極的に取り入れ、果物以外は加熱処理を行うことで安全・安心な給食を提供しています。

献立は行事食や郷土料理の日があり、また子どもたちからのリクエスト食や絵本の中の料理の再現など興味をそそられます。



## 甘楽中の授業を視察

なかのきくお  
中野 喜久勇

町内視察の一環として、学校給食を試食（300円）

した後、井上校長先生の案内で授業を視察しました。

3年生は体育館でレクリエーション、2年生は防災

センターで喫煙防止教室、1年生は1組がALTと補助の先生によりタ

ブレットを使用した英語の授業、2組は技術科室で木工教室、3組は国語の授業で「今に生きる言葉」など、

全生徒が生き生きとして学ぶ姿が伺えました。タブレットは全生徒が持つ

ていて、体調不良の時などは自宅でのリモート学習ができるので便利とのことでした。

その後、PTAから陳情のあった要望に関する箇所を見て、善処していただくよう伝えました。



## 工業団地の造成完了

よしたかきよすけ  
吉田 恭介

甘楽郡土地開発公社が整備を進めてきた中道第2工業団地の造成が完了し、現地の状況を視察しました。

担当者から造成の経緯等について詳しい説明を受けながら、整備された防火水槽2カ所や、隣接する調整池などを見させていただきました。

また、造成計画平面図で、土地の境界から一定の緩衝帯が確保されることも確認できました。

この広大な土地を町内の企業が規模拡張の地として活用していくとのことで、町民の雇用や地域活性化に繋がることが期待されます。

今後、周辺住民の方々の話し合いの話し合いの中でより良い方向性のもと進んでいくことを切に願っております。



## にこにこ甘楽の取り組み

かねたますみ  
金田 倍視

「にこにこサロン」では、高齢者による脳トレ（コグニサイズ）として左右手足のリズム運動が行われ、男性は将棋を指しています。



体操、ゲーム、趣味も自由参加で25人のうち男性は3人、高齢者は97歳の女性で百歳での参加が目標との事です。皆さん元気で本当に楽しそうでした。ただ、男性の参加者が少ないのが残念です。

「にこにこキッズかんら」では、11組の親子がパネルシアターで生き生きと楽しく遊んでいました。

広くて清潔な室内が近隣市町村の方にも好評で、11月の利用者370組のうち町外からは100組でした。町民の健康長寿、子育て支援、大いに期待します。

## 県内町村の議員が一堂に集まり研修

### 群馬県町村議会議員研修会

11月2日(木)、吉岡町文化センターで群馬県町村議会議長会主催の議員研修会が開催されました。

県内各町村の議会議員が一堂に集まる大規模な研修会で、講師にお招きした三浦まり氏（上智大学法学部教授）と三浦元氏（元NHK政治部記者・元NHK会長秘書）による各講演に大勢の議員が熱心に耳を傾けました。

- ・三浦まり氏の演題『地方議会における議会の目指すべき多様性とは～議会ハラスメントの現状と対策～』
- ・三浦元氏の演題『地域活性化とテレビ』



## 地球温暖化の地域的課題とは

### 富岡甘楽地方議会議員連絡協議会研修会



11月6日(月)、富岡甘楽地方議会議員連絡協議会（富岡市・下仁田町・南牧村・甘楽町の議会議員で構成）の研修会が開催されました。

講師に群馬県地球温暖化防止活動推進センター長・環境省環境カウンセラーの片亀光氏をお招きし、「地球温暖化（気候変動）の現状と地域脱炭素の取り組みについて」と題し、ご講演いただきました。

群馬県の地域的課題や個人でできる脱炭素の取り組みなども紹介していただき、地球温暖化対策の重要性をより身近に感じる研修となりました。

## 広報編集の基本を確認

### 議会広報研修会

11月21日(火)、群馬県市町村会館（前橋市）で開催された議会広報研修会に参加しました。

「議会の“見える化”&住民との“信頼関係”」というテーマで、講師の芳野政明氏に議会広報の基本と編集について教えていただきました。



# 甘楽町の『スマートインターチェンジを 活かしたまちづくり』に注目!

～行政視察にお越しいただきました～

10月24日(火)

神奈川県  
山北町議会 総務環境常任委員会

人数：7人(随行職員含む)

視察内容：甘楽スマートインターチェンジ開設に伴う周辺土地利活用について



日程(主な活動記録)

10月

19日 小口融資審査委員会  
20日 議員協議会  
全員協議会

第4回臨時会

オーガニックビレッジ宣言式

秋季検閲式

22日 小中学校PTA連合会予算要望

24日 障害者計画策定委員会

25日 健康づくり推進協議会

29日 古着リサイクル回収  
上野村ふるさと祭り

11月

2日 県町村議会議員研修会

甘楽町・チェルタルド市友好親善姉妹都市締結40周年記念碑及び記念モノユメント除幕式

チェルタルド市使節団歓迎夕食会

産業文化祭

3日 有功者・総合表彰者表彰式及び甘楽町・チェルタルド市友好親善姉妹都市締結40周年記念式典

柳沢正人・Eduardo Cavetti 2人展オープニングセレモニー

甘楽町・チェルタルド市友好親善姉妹都市締結40周年祝賀会

6日 上信電鉄沿線市町村連絡協議会臨時総会

富岡甘楽地方議会連絡協議会研修会

8日 KANRAブランド商品認定審査会

8日～9日 総務文教常任委員会行政視察研修

健康祭

11日 地域防災訓練

12日 郡社会教育振興協議会視察研修

13日 議員協議会

20日 小口融資審査委員会

20日 議員協議会

20日 全員協議会

20日 第4回臨時会

20日 オーガニックビレッジ宣言式

11月

18日 県道路協会富岡支部視察研修・通常総会

19日 都市農村交流協合理事会・評議員会

20日 広域市町村圏振興整備組合議会臨時会

21日 生涯学習推進協議会講演会

22日 介護保険等運営協議会

21日 障害者計画策定委員会

22日 中道第2工業団地分譲契約調印式

25日 KANRAブランド商品認定審査会

1日 元旦駅伝

5日 新年互礼会

7日 県議会新春交流会

7日 上毛新聞社新年交歓会

7日 消防団・甘楽分署出初式

7日 二十歳のつどい

12日 甘楽多野地域町村議会議員交流会

12日 町例月出納検査

12日 広域圏例月出納検査

30日 全員協議会

21日 議会広報研修会

26日 小型家電・硬質プラスチック回収

27日 農業振興地域整備促進協議会

28日 県関係国会議員と町村議会議長との意見交換会

29日 町村議会議長研修会・全国大会

29日 学校給食運営委員会

30日 議会運営委員会

30日 議会広報常任委員会

4日 土地開発公社甘楽支所評議委員会

6日 消防団歳末夜間特別警戒出発式

6日 文化会館企画運営委員会

7日～13日 第4回定例会

18日 県道路協会富岡支部視察研修・通常総会

19日 都市農村交流協合理事会・評議員会

20日 広域市町村圏振興整備組合議会臨時会

21日 生涯学習推進協議会講演会

22日 介護保険等運営協議会

21日 障害者計画策定委員会

毎月開催

・町例月出納検査  
・広域圏例月出納検査

# ど だいいし 富岡製糸場土台石採掘場所跡

町指定重要文化財・ぐんま絹遺産

■所在地 甘楽町大字小幡1929番地1 個人所有

富岡製糸場（明治5年操業）の建設にあたり、建物の土台等に用いるため、小幡の連石山から大小4000本もの牛伏砂岩の石材が切り出されました。

採掘場所跡は連石山の東向きの山肌にあり、跡地は南北方向に長く、上下二段で採掘されました。階段状に石を切り出した跡が7段程度残存し、石の表面にはノミ状工具の痕跡も多数残っています。

石材は大八車たいはちぐるまで富岡市田篠の鑄川岸まで運搬され、そこから筏いかだに乗せ、鑄川をさかのぼり、富岡製糸場建設地まで運ばれました。

甘楽町から切り出された土台石は現在も世界遺産の富岡製糸場を立派に支えており、採掘場所跡は非常に貴重な史料であり、重要な遺産です。

出典：甘楽町の文化財



ノミ状工具で削った跡



## 編集後記

新年明けましておめでとうございます。

コロナ禍から少しずつ緩和状態に戻りつつある昨年から今年を迎えることができました。しばらく集まれていなかった関係者や知人、友人と顔を合わせて話ができるようになり日々の励みになっていると感じます。

今年は災害や病気が流行らずに、皆さまが笑顔で健康で生き生きと、安心して暮らせる年になるよう切に祈念いたします。

町議会も町の発展のために一生懸命に邁進してまいります。今年もよろしくお願いたします。

よしだ 吉田 恭介 記

## 表紙の説明

1列目  
(右から) 金田 倍視  
山田 光男  
横尾 稔

2列目  
(右から) 白石 豊樹  
山田 邦彦  
吉田 恭介  
新井 六美  
堀口 博  
中野喜久勇  
田中 享

## 議会広報常任委員会

発行責任者  
議長 白石 豊樹

委員長 金田 倍視  
副委員長 田中 享  
委員 堀口 博  
吉田 恭介  
中野喜久勇  
山田 邦彦

皆さんのご意見、ご感想をお寄せください。